



【第1回九州のお米食味コンクールin菊池】1\_食味審査 2\_出品されたコメ 3\_受賞者の皆さん。個人総合部門最高金賞は坂中忠則さん(大分県)、個人チャレンジ部門最優秀賞は松本康光さん(福岡県)が選ばれた  
【第5回「菊池米」食味コンクール】4\_受賞者の皆さん 5\_調印式



国内外から集まったコメがずらりと並んだ

食味審査

表彰を受ける堀田さん

## 米どころ菊池でも2つの大会を開催

「第1回九州のお米食味コンクールin菊池」を平成29年11月18日に菊池市立七城体育館で開催。翌19日には同会場で「第5回『菊池米』食味コンクール」を開催しました。

初めての開催  
第1回九州のお米食味コンクールin菊池

良質な米づくりへの意欲向上と日本市場における九州産米の価値を高め、世界への販路拡大につなげることを目的に開催しました。九州各県から1671点の出品があり、自治体部門では菊池市が優勝しました。

ブランド化を目指して  
第5回「菊池米」食味コンクール

339点の出品があり、個人総合部門は、榊永信市さん(上高江)のこまる、菊池基準登録部門は、山本善久さん(遊蛇口)のヒノヒカリが最優秀賞に輝きました。最優秀賞者と上位入賞者はその場でバイヤーと契約を結び、販路拡大につなげています。

菊池米のうまさを世界に証明  
国際総合部門で3連覇

「第19回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」は出品数、規模ともに世界最大級の米品評会で、世界各国から5551点が出品されました。国際総合部門で金賞を受賞した堀田英臣さんは、前回に続き2年連続の快挙。九州では唯一の受賞で、市としては3年連続で「日本一の米」に輝きました。また、都道府県代表お米選手権では、栃原慶三さん(加恵)のコメが最高位の金賞を獲得。ダブルの金賞で2倍の喜びとなりました。  
古代から米どころとして名をはせてきた菊池市。昨年4月には



右から金賞を受賞した堀田さんと栃原さん

2017年産米のおいしさを競う「第19回米・食味分析鑑定コンクール・国際大会」が平成29年11月25日・26日の2日間、山形県で開催され、最高位の国際総合部門で堀田英臣さん(元村)のコメが最高評価の金賞を受賞しました。

祝 菊池米が 3年連続 金賞

菊池川流域の米作りの歴史が日本遺産に認定されましたが、それに花を添えるうれしい結果になりました。  
受賞された堀田さん、栃原さん、おめでとうございます。

手間ひまかけた自信作!

「菊池の匠米」  
きくち観光物産館で販売中!

金賞を受賞した堀田英臣さんをはじめ、各種コンクールで受賞歴を持つ生産者などが作る「菊池の匠米」をきくち観光物産館で販売しています。この機会にぜひ味わってみてください。



【問い合わせ先】  
きくち観光物産館(限府1273-1)  
☎0968(25)5477